



ジャガー・ルクルトがミュンヘンに初のブティックをオープン

ジャガー・ルクルトは、2023年11月にミュンヘンの中心に新しいブティックをオープンすることを発表します。

マキシミリアン通り 24 番地という絶好のロケーションにある 3 階建てのブティックでは、魅力溢れる時計製造の世界だけでなく、1833 年の創業以来、ジャガー・ルクルトが築き上げてきた伝統、専門技術、革新の精神、創造性といった卓越したストーリーも存分に堪能することができます。

新しいブティックは、有名な建築家ゲオルク・フリードリッヒ・クリスチャン・ビュルクラインが設計した 19 世紀の印象的な建物であり、現在は歴史的建造物として特別な保護対象となっている「リーマーシュミット・ブロック」内に位置します。伝統とモダンティを融合させた革新的なデザインコンセプトにより、グランド・メゾンの精神がマニュファクチュールとお客様との絆を一層深める快適な空間へと具現化されています。オーガニック素材とナチュラルカラーで強調されたデザインは、ジュウ渓谷にあるジャガー・ルクルトの本拠地の静けさと美しさを想起させます。

ブティックに入ると、アトモス・クロックなど、ジャガー・ルクルトの最新コレクションを紹介する展示エリアが目に入ります。

1,300 を超えるキャリバーを制作してきたジャガー・ルクルトの類い稀な伝統をより深く理解するとともに、マニュファクチュールで最も象徴的なキャリバーの一部をバーチャル 3D で楽しめるインタラクティブなキャリバーウォールを通じて、時計の複雑な機構を探求することができます。

次に、レベルソに焦点を当てたエリアへと進みます。ここでは、限定モデルやハイコンプリケーションモデルの展示に加え、ケースバックを無限にパーソナライズすることができます。次のエリアでもパーソナライズのストーリーが続きます。ここでは、インタラクティブなストラップウォールにより、ケースとストラップの素材、色、ステッチの組み合わせの中から、自分に最適なものを見つけることができます。

1 階では「Cabinet de Curiosités (驚異の部屋)」がさらに拡充され、興味を引くさまざまな発明品を通じて、ジャガー・ルクルトの時計製造に関する高度な専門知識を探求することができます。インスタレーションの中央にある「マニュファクチュールウォール」は、数百人にも及ぶ職人たちにスポットライトを当て、マニュファクチュール ジャガー・ルクルトのひとつ屋根の下に結集された 180



もの時計製造技術を紹介。マニュファクチュールのストーリーをさらに深く知ることができます。くつろいだ雰囲気のある2階のVIPラウンジでは、ジャガー・ルクルトでしか味わえない高級感や、一人ひとりに合わせたおもてなしがお客様を迎えます。

ジャガー・ルクルトの新しいブティックは、*Maximilianstraße 24, 80539 München* に位置し、営業時間は月曜日～金曜日の午前10時30分～午後6時30分、土曜日の午前10時30分～午後6時までとなっています。

ジャガー・ルクルト - ウォッチメーカーの中のウォッチメーカー™

1833年以來、ジャガー・ルクルトは、革新性と創造性への抑えきれない渴望に導かれ、故郷ジュウ溪谷の平穏な自然環境からインスピレーションを得て、複雑機構への熟練した技術とその精度で際立った存在となっています。ウォッチメーカー™の中のウォッチメーカーとして知られるマニュファクチュールは、1,400を超えるキャリバーの制作と430以上の特許を通して、その絶え間ない革新の精神を表現してきました。ジャガー・ルクルトの時計職人たちは、190年にわたる蓄積された専門知識を駆使して、最先端の精密なメカニズムの設計、製造、仕上げ、装飾を行い、何世紀にもわたるノウハウと情熱を融合させ、過去と未来をつないでいます。時代を超え、常に時と共にあります。180種類もの専門技術がひとつ屋根の下に集結したマニュファクチュールは、その技巧に、デザインの美しさを独特で控え目な洗練を組み合わせ、高級時計に息吹を吹き込んでいます。

jaeger-lecoultre.com